

長野県田川高等学校の「3つの方針」

田川高校の建学の精神にある「尚学共助」。「尚学」とは学ぶ心、学ぶ姿勢を尚（とうと）ぶことであり、「共助」は、その学ぶ心と姿勢を互いに大切にして教え励まし合うことを意味します。田川高校は、生涯を通して互いに励まし合い、学び合うその心意気と姿を目指しています。

（１）生徒育成方針

田川高校は、3年間を通して次のような生徒を育成します。

- 集団生活の中でお互いに助け合い、命や人権を尊重し、他人を思いやる心をもつ人。
- 一般教養を身につけたコミュニケーション能力の豊かな人。
- 地域を大切に考え、将来地域経済の発展や地域福祉の充実に向けて主体的・協働的に取り組める人。

（２）教育課程編成・実施方針

- 共助・思いやりの心を育成するために、人権教育の充実、生徒会やクラブ活動の充実を図ります。生徒会やクラブ活動の他、日常の清掃などにおいても、仲間と協力し合う取組を大切にします。また、地域のイベントや交流活動、ボランティア活動へは生徒会を中心に積極的な参加を推進します。
- 基礎学力を充実させ、コミュニケーション能力を育成するために、授業では、分からない箇所を生徒同士で助け合い、教え合って理解を深める活動を大切にします。また、毎朝ドリル学習（TAGAWA. TIME）を位置づけ、日常だけでなく、週休日（土曜講座）や、長期休業中に補習を計画的に行い、基礎学力の定着を図ります。
- 地域を大切に、将来地域に貢献できる人材を育成するために、1年次より地元の商工団体や県内の上級学校と連携しながら、就業体験や上級学校見学を行い、進路実現に向けた目的意識を高めていきます。また、総合的な探究の時間では、「短歌づくり」などを通して地域文化を知る、地域文化に学び探究する学習活動を教科横断的に行います。

（３）生徒募集方針

田川高校は、目標に向かいお互いを大切にしながら学び合う、協力し合う生徒が集う学校を目指しています。そこで、次のような生徒を待っています。

- 毎日の学習に誠実に取り組み、基礎学力の定着に向けて努力している生徒。
- 基本的な生活習慣を身につけ、生徒会活動や部活動、ボランティア活動に積極的に取り組んできた生徒。
- 他者への思いやりの心を持ち、集団生活の中で誰とでも協力し合える生徒。
- 確かな目標をもち、目標達成に向けて前向きに努力する生徒。
- 地域に愛着をもち、地域の文化や産業に興味や関心をもっている生徒。